



子どもは地域の宝 南部町教育委員会

6月16日(金)

町内の小・中学校が
一斉に学校公開を
します

南部町では、地域・家庭・学校が連携して子ども達を育むために、町内5校の小・中学校を自由に参観できる『学校一斉公開日』を設けます。保護者の方だけでなく、地域の方にもたくさん参観していただき、子ども達や学校の様子を知るよい機会として活用していただきたいと思えます。ぜひお出かけ下さい。

また、子ども達は地域の方に声をかけてもらうと大変喜びます。知り合いが増えることは、子どもの心の安定にもつながりますので、どうぞいろいろな場面で子ども達に声をかけて下さい。

全日公開ですので、ご都合のよい時間帯に参観できます。授業だけでなく、朝や帰りの会、朝読書・昼休み・清掃などの様子もご参観ください。

◆日 時 6月16日(金) 終日参観
◆公開する学校

西伯小学校	TEL 66-2215
会見小学校	TEL 64-2016
会見第二小学校	TEL 64-2415
法勝寺中学校	TEL 66-2009
南部中学校	TEL 64-2013

会見小学校が

文部科学大臣表彰を受賞

— 読書活動優秀
実践校に選ばれる —

会見小学校では親子ふれあい読書や、読書まつり、また司書教諭・担任・司書によるT・T(TEAM・ティーチング)の授業、読み聞かせ等に学校をあげて取り組み、子ども達が意欲的に読書や調べ学習に取り組むようになりました。17年度の貸し出し数は、目標を上回る15,774冊(一人平均約70冊)でした。

その実績が認められ、4月23日東京のオリンピック記念青少年総合センターで、池嶋順子校長が代表として表彰を受けました。



あいみ公民館

第1回 ひょうしぎ学級&開級式



ひょうしぎ学級は、毎回ひょうしぎを叩いた後、テーマソングを「ハロー ハロー ハロー ……」と大きな声で歌って始まります。今回は、4月19日に平成18年度開級式の後、「知って得しよう!年金制度」と題して米子社会保険事務所の松崎敏郎氏に講演していただきました。

来年4月以降大きく変わる年金制度の話や「自分の物は自分の物、夫の物も自分の物」になる等楽しい話をきき、出席者の皆さんもおもわずにんまりでした!!



公民館コーナー

公民館さくらまつり

4月7日から9日まで、毎年恒例の公民館さくらまつりを開催しました。

7日から館内で作品展時を行い、8日には公民館芸能大会を開催しました。

当日はさいはく・あいみ両公民館の教室をはじめ、地区公民館で活動されている団体の見事な演技に会場から大きな声援、拍手が沸き起こっていました。また、夕方からの開催にもかかわらず、大勢のお客様にお越しいただぎ、盛大に開催することができました。



【公民館芸能大会】



親子フレンズよさこい隊



笑福おどり会

華麗に



息を合わせ

声を合わせ



元気よく

見物たくさん!! 賑わいいっぱい!!

公民館さくらまつりでは、さいはく公民館の教室生が日ごろから習得に力を入れておられる作品の展示も行いました。会場が狭く十分なスペースが無い中で、皆さんの力作を所狭しと展示し、来場いただいた方に楽しんでいただきました。

また、恒例となっております、各種バザーも出店していただき、好天にも支えられ、どの食事も大賑わいで行列ができていました。出店していただいた団体の方、本当にありがとうございました。

賑わうバザー



力作がずらっと!